

学科通信（G） 【第3号】

◇学科集会

5月2日（月）に今年度初めての学科集会がありました。学科長あいさつで少しだけ面白い話をさせていただき、学科担任や学科所属の先生からも、君たちのこれからの学校生活においてとてもためになる話をさせていただきました。そして、各学年代表の生徒からも今年度の意気込みを発表してもらいました。少し紹介しますね。

G1代表の渡部さんは、自分の目標に向かって自分から行動して、これからの学校生活を充実させていきたいと話してくれました。ぜひ、1年生のこれからの活躍を期待したいです。先輩のみなさん、うかうかしてられませんね。

G2代表の小林さんは、農業の勉強を通して途中で投げ出さないでやり切る大切さを学んだので、身に付けた力を発揮して頑張りたいと話してくれました。農業「を」学んでいるようで、農業「で」学んでいることも多いはずですよ。もっと多くの気付きがある一年にしていきましょう。

G3代表の佐藤さんは、クラスとして一致団結して、一人ひとりが努力を重ねて進路目標の達成を目指していくと話してくれました。3年生として身近な手本となる行動を示してほしいものです。

今年度も頑張っていこう。君たちの成長が楽しみです。

◇作業着納品

先日、1年生の作業着がやっと納品されました。パリパリ、ツヤツヤの作業着に袖を通した1年生、とても良い表情をしていました。農業高校にとって作業着というのは制服同然、パーティーでいうところのドレス、ハワイでいうアロハシャツ、武士でいう甲冑と同じです。ジャージでパーティーに来たら浮くし、ハワイでは当然アロハシャツを着ます。作業着を着ずに実習に向かうということは、甲冑を着ずに戦に向かうようなものです。忘れないようにしてください。そして、3年間使うものなので大事に使ってください。更衣室もきれいに使ってほしいものです。

思えば2年生には昨年、3年生には一昨年、同じようにこの時期に作業着を渡しましたね。昨日のことのようには思い出せませんが、1週間くらい前のことのようには思い出せます。そんなことを思い出し、「あのときから見たらみんなそれぞれ成長したなあ」と目頭が熱くなりそうでした。入学した時よりもできるようになったことは増えただろうし、頼もしいと感じる場面も増えました。苦手なことやできないことばかりを見て、「自分なんて」という人もいますが、（言葉遣いも気になる人もいますが）君たちはちゃんと成長しています。だからこそ、「自分なんて」という言葉で自己評価を下げた逃げないでほしいと思います。

そういえば、普段着ている作業着のウエストが苦しくなってきました。これも成長？かしら。 0513 文責 齋藤